

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第147号	
事故等種類	衝突（防波堤）	
発生日時	平成21年9月1日（火） 02時30分ごろ	
発生場所	鹿児島県鹿屋市 鹿屋港南防波堤灯台から真方位157° 3.3海里付近 （概位 北緯31° 20.9′ 東経130° 47.4′）	
事故等調査の経過	平成21年9月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	遊漁船 第二あき丸、7.58トン	
船舶番号、船舶所有者等	295-12998鹿児島、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	船首上部き裂	
事故等の経過	本船は、船長1人が乗り組み、釣り客5人を乗せ、鹿児島県高須港に向け、約5ノットの速力で、手動操舵により北東進中、平成21年9月1日02時30分ごろ、高須港沖防波堤の南側面に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風力 1、視界 2海里以上 海象：うねり なし、波高 ほとんどなし	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、鹿屋港内を北東進中、船長がまもなく入港できる安心感から、居眠りに陥り、高須港沖防波堤に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が鹿屋港内を北東進中、船長が居眠りに陥ったため、高須港沖防波堤に衝突したことにより発生したものと考えられる。	